

伊賀・山城南定住自立圏共生ビジョン(中間案)に対し懇談会委員から寄せられた意見及び意見への対応

番号	委員氏名	ページ	項目	箇所	意見種別	ご意見等	担当部会等	対応区分	ご意見への対応	本文修正
1	中西正	13	将来像	将来像	意見	医療体制や子育て支援、防災体制、働く場所の確保、地域公共交通体制の構築など、地域で暮らす生活基盤の維持・確保を図りとあるが、16ページの表現と統一させる意味で、確保・充実に修正させたほうがよい。	事務局	回答	確保・充実に修正する(中間案で反映済み)。	修正
2	中西正	14	圏域人口の将来展望	表題	意見	表題が「人口の将来展望」ではないか。	事務局	回答	表題を「圏域人口の展望」から「人口の将来展望」に修正(中間案で反映済み)。	修正
3	中西正	15	高齢化率の将来展望	表題	意見	表題が「高齢化率の将来展望」ではないか。	事務局	回答	表題を「高齢化率の長期的な展望」から「高齢化率の将来展望」に修正(中間案で反映済み)。	修正
4	中西正	21～	各政策	基本目標	意見	基本目標とKPIの違いは何か。基本目標はKPIの中の項目から選択するものか。またその基準は。KPIと施策との関連はいかがか。	事務局	回答	基本目標については、数値を設定せず、各政策のリード文を記載することとし、各政策の前段として文章に置き換えるよう修正(中間案で反映済み)。	修正
5	中西正	22～	各事業	事業費	質問	事業費の矢印は、実施期間が全てH29～33年度となっているが、これでよいのか。	事務局	回答	事業費については、中間案時点では、予算審議中ということもあり、矢印ではなく、説明文を掲載する(中間案で反映済み)。ビジョン公表時には数値を記載するので、各部会で引き続き精査する。	修正
6	中西正	22	医療	施策①救急医療体制の推進	意見	期待される効果を下記のように修正してはいかがか。 「夜間・休日の一次医療体制を確保することにより、比較的軽度な患者の診療体制が充実し、圏域住民に安定した安心できる生活を提供する～」	医療・福祉部会			
7	中西正	22	医療	1111救急医療事業	意見・質問	事業概要を下記のように修正してはいかがか。 「救急医療や応急処置等に関する相談に24時間対応する「伊賀市救急相談ダイヤル24」事業を実施の実施対象を圏域全体に拡大し、安心したできる医療体制を提供するとともに、適正な救急医療の適正な利用を促進します。また、岡波総合病院、上野総合市民病院、名張市立病院の3病院で実施する二次救急医療体制を維持するために支援を行い、地域医療体制の充実と確保に努めます。」 また、本文中の支援を行うとは、誰に何を行うものか。	医療・福祉部会			

番号	委員氏名	ページ	項目	箇所	意見種別	ご意見等	担当部会等	対応区分	ご意見への対応	本文修正
8	中西正	22	医療	1112応急診療所管理運営事業	意見・質問	事業概要を下記のように修正してはかがか。 「伊賀医師会・岡波総合病院・上野総合市民病院等の医師や伊賀薬剤師会の協力を得て、休日及び夜間の急病者に対しての応ずる診療所を開設します。また、開設時間等を圏域全体に周知その利用対象を圏域全体に拡大します。」 また、現状の伊賀市応急診療所、名張市応急診療所以外に新設するのか。	医療・福祉部会			
9	中西正	22	医療	1111・1112	質問	1111救急医療事業と1112応急診療所管理運営事業は、伊賀市の事業をどうぞ使ってくださいというスタンスか。また負担金の考え方は。	医療・福祉部会			
10	中西正	23	健康・福祉	施策①子育て支援事業の充実	意見	1211～1217の事業については、京都府でも行われている事業。伊賀市の事業を利用する場合は、京都府側の交付金対象外と考えられる。単費で持ち出し、事業を実施するのか。	医療・福祉部会			
11	中西正	24	健康・福祉	1211子育て(包括)支援センター事業	意見・質問	京都府としては、全市町村に設置の方針。どのように対応するのか。 なお、事業概要については下記のように修正してはかがか。 「少子化に歯止めをかけるためるとともに、交流広場の提供や子育て支援事業を実施することにより、保護者の子育てへの意欲を高め、交流を通して～」	医療・福祉部会			
12	中西正	25	健康・福祉	1213結婚サポート事業	意見	事業概要を下記のように修正してはかがか。 「結婚サポート(婚活等)事業を行う団体に対して補助金を支出することにより、事業の円滑な実施を支援するとともに、住民に対して、地域や団体等が実施する婚活イベント等の情報提供を行います。 平成29年度は、地域、関係団体及び、企業等と連携し、若者の意見を聴くためのワークショップや結婚について考えるきっかけセミナー等を開催する中で、出会いから結婚へのサポート支援の仕組みづくりや取組について検討し、まとめます。」	医療・福祉部会			
13	中西正	26	健康・福祉	1215放課後児童対策事業	質問	放課後児童対策については、笠置町・南山城村に設置済み。子どもはそれぞれの地域に居るが、どのように連携していくのか。	医療・福祉部会			
14	中西正	26	健康・福祉	1216保育サービス等の広域実施	質問	事業概要内に疾病についての記載があるが、1214病児・病後児保育事業との関係は。	医療・福祉部会			

番号	委員氏名	ページ	項目	箇所	意見種別	ご意見等	担当部会等	対応区分	ご意見への対応	本文修正
15	中西正	27	健康・福祉	施策②高齢・障がい福祉事業の充実	質問	5市町村で医師会に委託の総合交付金事業がある。それとの関連はどうするのか。また東部3町村で、認知症初期集中支援チームと一緒にやることを検討している。それとの関連もどうするのか。	医療・福祉部会			
16	中西正	29	健康・福祉	1222障がい者福祉啓発推進事業	意見	事業概要を下記のように修正してはいかがか。 「すべての住民が障がいの特性を理解し、偏見や差別のない社会を構築することで、障がいのある人が、住み慣れた地域で多くの人々と協力しあいながら、「自分らしい暮らし」を送れるよう 啓発します。 実施事業 障がい福祉研修事業（職員向け）、障害者週間街頭啓発事業、点字奉仕員等養成事業、点字広報・声の広報等発行事業、要約筆記・聞こえの体験講座（市民・職員向け） を実施します。 」 なお、これらの例示事業については、京都府事業にもあるが、それとの関連はどうするのか。	医療・福祉部会			
17	中西正	30	健康・福祉	1231健康づくり事業	意見・質問	事業概要を下記のように修正してはいかがか。 「圏域住民の健康に対する意識向上、健康増進を図ることを目的として、 健康づくり 講座を開催します。～ 圏域に在住する健康づくりに関する知識や資格を持っている方に を まちの講師として登録 してもらい 、講座メニューの充実を図り、圏域住民が活用できる住民ニーズに対応した出前講座を実施します。また、健康講座や健康測定などそれぞれの地域に合った健康づくり事業が実施できるよう支援します。」 なお、事業概要について、町村との関係が不明確である。また、府保健所として、健康づくりに関わる地域支援は引き続き応援していく方向であるが、どのように両立していくのか。	医療・福祉部会			
18	中西正	32	教育	施策②文化・スポーツ活動の振興	意見	期待される効果を下記のように修正してはいかがか。 「 圏域内で実施される文化芸術の情報を共有することにより、文化芸術に触れる機会の増加、また交流人口の増加が期待でき、圏域全体の文化芸術の振興が図れます。 圏域内で実施されるスポーツイベント等の情報を共有することにより、圏域内の住民が 文化・スポーツに親しむ機会が の増加 し、交流人口の拡大が期待でき、地域活性化を視点とした地域の文化・スポーツの推進振興 を図ることができます。また、 交流人口の増加が期待でき、優れた指導力を持った指導者の育成や確保、ライフステージに応じた生涯スポーツの環境充実など圏域全体のスポーツ振興が図れます。 」	教育			

番号	委員氏名	ページ	項目	箇所	意見種別	ご意見等	担当部会等	対応区分	ご意見への対応	本文修正
19	中西正	33	教育	1322スポーツ振興事業	意見	事業概要を下記のように修正してはいかがか。 「圏域の住民の誰もがライフステージ・ライフスタイルに合わせたスポーツを親しむことができ、健康で元気な生活を確立するとともに、スポーツを通じた圏域住民の交流を促進するため、各市町村で開催される各種スポーツイベント・スポーツ教室等の情報の共有を行うことで圏域の絆づくりを促進します。 また生活の中でのスポーツの実践や圏域住民の自らスポーツを行う「観る」「支援する」等のスポーツへの参加気運向上を図り感動を共有するチャレンジできるスポーツ活動を推進するため、圏域内のスポーツ施設の相互利用を進めるとともに、スポーツ推進委員研修会、スポーツ指導者育成プログラム、スポーツ競技者の育成など共働して実施するプログラムなどの検討を行いますのプログラムを共同して実施します。」	教育部会			
20	中西正	34	教育	施策③生涯学習活動の推進	意見	期待される効果の文章中の下線部分について、後の事業概要と同じ文章であり、全体的に少々わかりにくい。 「各種事業の情報提供や生涯学習施設の相互利用を図ること、圏域における生涯学習活動の推進が期待されます。また、圏域内での読み聞かせボランティアの育成事業に協力や、読み聞かせに利用する紙芝居や絵本の団体貸出による支援も可能となります。」	教育部会			
21	中西正	35	教育	1331生涯学習推進啓発事業	意見	事業概要が他と比べて具体性に欠けるように思う。	教育部会	回答	下記のように修正(中間案で反映済み)。 「多様な生涯学習事業(講座・研修会等)と連携し、圏域住民の生涯学習活動の幅を広げることにより、生きがい対策と地域社会貢献に繋がります。そして、住民が生涯にわたって学習できる環境を充実するとともに、相互で事業PRを行いながら、その学習の成果を様々な場面で生かせる生涯学習社会を実現します。」	修正
22	中西正	36	教育	1333図書館運営事業	質問	図書館情報システムとはどこのシステムのことか。また町村への拡大は可能なのか。	教育部会			
23	中西正	38	産業振興	施策②企業立地の促進	意見	期待される効果を下記のように修正してはいかがか。 「産業用地、求人情報、企業間連携のための地域圏域内の企業に関する情報を共有することにより企業誘致に必要な用地、人材、技術の情報を集積・蓄積することにより、積極的・戦略的な企業誘致を行い、地域経済の発展につなげます。」	産業振興部会			

番号	委員氏名	ページ	項目	箇所	意見種別	ご意見等	担当部会等	対応区分	ご意見への対応	本文修正
24	中西正	38	産業振興	1421企業立地促進事業	意見・質問	事業概要を下記のように修正してはいかがか。 「伊賀市工場誘致条例に基づく優遇措置をもって、企業誘致を推進します。また、未操業企業の早期の操業に向けた支援をするとともに、民間遊休地等への企業誘致を推進します。また、産業用地の 情報共有 、求人情報の 共有 、企業間連携のための 地域企業情報共有等・蓄積 を図ります。」	産業振興部会			
25	中西正	39	産業振興	施策③広域観光事業	意見	期待される効果を下記のように修正してはいかがか。 「広域での観光情報を共有することにより、観光資源を繋げながら相互に観光客の誘客を図れますの発信、観光商品の提供により、圏域内の観光入込客数・消費額の拡大を図り、 地域産業の振興につなげます。 」	産業振興部会			
26	中西正	40	産業振興	1431観光戦略事業	意見	事業概要を下記のように修正してはいかがか。 「 団体・個人旅行 に対応する体験、交流メニューの 提供 や、 地域をでの滞在・周遊してもらえようにつながる 情報を発信を行い、 観光誘客・消費拡大 を図ります。」	産業振興部会			
27	中西正	40	産業振興	1432着地型観光推進事業	意見	事業概要を下記のように修正してはいかがか。 「地域の資源や人材の発掘、ブラッシュアップによる商品化を行います。観光事業者をはじめ、商業者、農業者、住民自治組織、NPO団体など、 観光と直接関係の無い事業者(団体) とともに、おもてなしプログラムを考案し、パンフレットや公式WEBサイト等により、観光メニューとして売り出します。」 なお、1431観光戦略事業との違いは何か。もう少し着地型観光をイメージできるようにできないか。	産業振興部会			
28	中西正	41	産業振興	施策④地域ブランド創造促進事業	意見	期待される効果を下記のように修正してはいかがか。 「 誘客の多いイベントで物産展を行うことにより、地場産のPRが図れます特産品情報の共同発信等により、売上げと販路の拡大が見込まれるとともに、新ブランド製品の定着にもつながり、地域産業の振興が図れます。 また、体験教室を行うことにより、伝統的工芸品を守り育成することができます。」	産業振興部会			
29	中西正	41	産業振興	1441地場産業振興事業	意見	事業概要をもっと具体的に書けないか。	産業振興部会			
30	中西正	42	産業振興	施策⑤鳥獣被害防止対策	意見	成果指標(KPI)の意味が不明。また期待される効果の前2行「共同で先進地視察を行うことにより、方向性が見出せ、各自治体が策定する計画にも反映させることができます。」の意味がわからない。被害軽減や安定した収入確保についての記述があったほうがよいのではないか。	産業振興部会			

番号	委員氏名	ページ	項目	箇所	意見種別	ご意見等	担当部会等	対応区分	ご意見への対応	本文修正
31	中西正	42	産業振興	1451鳥獣害防止事業	意見	事業概要の中に、施策の効果に記載されている販売のことが記載されていないが、いかがか。	産業振興部会			
32	中西正	43	環境	1511不法投棄防止事業	意見	事業概要を下記のように修正してはいかがか。 「 不法投棄の防止及び回収のため、地域と市町村間・地域間で情報交換 ・協力しながら、環境パトロールの巡回による抑制及び回収、監視カメラ設置に伴う 不法投棄の抑制 等を行います。」	環境部会			
33	中西正	44	環境	施策②ごみ処理の広域連携の強化	質問	成果を示す指標(KPI)の資源化率の向上については、5年間で0.7%の上昇だけか。	環境部会			
34	中西正	44	環境	1521ごみの資源化推進事業	意見・質問	事業概要の後段にある「、不適切なものの再分別等にかかる費用・労力を減らします」は効果である。施策の取組内容にある「可燃ごみの資源化」のために具体的に何を行うのか。適正分別のためには啓発が必要ではないか。	環境部会			
35	中西正	45	環境	施策③木津川流域の環境整備	意見	期待される効果について、事業内容の書き振りになっており、下記のように修正してはいかがか。 「 木津川または、その支流における河川清掃活動を毎年継続的に実施することで、木津川及びその支流の河川環境の向上を図るとともに、連携市町村圏域内の住民の河川環境保全に対する意識をの 高揚させる ・定着を図ります。 」	環境部会			
36	中西正	45	環境	1531環境美化事業	意見	事業概要について、期待される効果の書き振りになっており、下記のように修正してはいかがか。 「 河川美化活動に上下流で取り組み、市町村民に対する環境保全の意識を高めます木津川及びその支流における河川美化活動を毎年継続的に実施するとともに、その活動内容、成果等を発信し、活動の輪を広げます。 」	環境部会			
37	中西正	47	防災	1611防災資機材整備推進事業	質問	事業概要の1行目「避難者への救援物資を迅速に配布できるよう備えます」とあるが、具体的には、何をするのか。	防災部会			
38	中西正	48	防災	施策②相互応援体制の確立	意見	期待される効果を下記のように修正してはいかがか。 「～伊賀市消防団と笠置町消防団が相互応援協定を締結すれば、 様々な交流も実施しやすい状況となります。 常備消防と非常備消防合同での 災害対応等各種訓練や、研修、情報の共有等が容易になり、それぞれのレベルアップ、災害時対応の充実 につながります。」	防災部会			

番号	委員氏名	ページ	項目	箇所	意見種別	ご意見等	担当部会等	対応区分	ご意見への対応	本文修正
39	中西正	48～	防災	1621・1622	質問	1621常備消防関係事業、1622救急活動関係事業については、伊賀市は単独消防なのでよいが、相楽中部消防組合との調整については、いかがか。	防災部会			
40	中西正	49	防災	1623消防団関係事業	意見	事業概要を下記のように修正してはいかがか。 「 連携市町村による応援協定を進めながら、各種災害時に迅速 に対応すべく、消防団員の確保を図るため、 団員に対し の活動意欲を喚起する体制をつくります。」 なお、団員の活動意欲を喚起する例示を入れて、具体性を持たせられないか。	防災部会			
41	中西正	50	公共交通	施策①地域公共交通対策	意見	期待される効果を下記のように修正してはいかがか。 「 同じ生活圏を構成する3市町村が府県境を越えて連携することで、公共交通を活用した高齢化が進展する中で、公共交通機関による利便性の高い移動手段を提供するものであり、幅広い年齢層の移動を容易にするとともに、新たな交流の創出や圏域外からの交流人口を増やすことでの増加を図り、地域の活性化につなげることができます。 」	交通・情報部会			
42	中西正	51	公共交通	2111鉄道網整備促進事業	意見	事業概要を下記のように修正してはいかがか。 「 当地域への経由と大阪延伸が見込まれるリニア中央新幹線に係る情報を共有し、リニア開業を見据えた地域全体の方向性を探ります。 」	交通・情報部会			
43	中西正	51	公共交通	2112関西本線電化促進事業	意見	事業概要を下記のように修正してはいかがか。 「 関西本線の近代化整備につながる線区及び沿線の魅力向上について、ICカード利用可能エリアの拡大に向けた取組や駅舎の再生利活用、列車の魅力づくりと着地型観光の振興などをについて 鉄道事業者と連携できるよう検討して取り組みます。」	交通・情報部会			
44	中西正	57	地産地消	施策①地産地消の推進と販路拡大	意見	期待される効果を下記のように修正してはいかがか。 「 道の駅の利用者が増加することで、より多くの方へ地域情報を提供し、特産品の販売等により、地域内消費を拡大し、地域産業の振興を図ります。 」	産業振興部会			
45	中西正	58	地産地消	2411交流促進施設維持管理事業（道の駅活用事業）	意見	事業概要を下記のように修正してはいかがか。 「 道の駅の利用者に対し、お互いの特産品の販売・PR、観光等の地域情報を提供するとともにや、圏域外への共同出店などにより、地域産業の振興を図ります。 」	交流部会			

番号	委員氏名	ページ	項目	箇所	意見種別	ご意見等	担当部会等	対応区分	ご意見への対応	本文修正
46	中西正	59	地域内外の住民との交流	施策①移住・交流施策の推進	意見	期待される効果を下記のように修正してはいかがか。 「圏域全体で取り組むことで、効果的・効率的な情報発信を行うことができます、 移住・交流が拡大します。 」	交流部会			
47	中西正	60	地域内外の住民との交流	施策②空き家の利活用	意見	期待される効果にある「特定空家」とは何か、わかりやすく表記する必要があるのではないか。	交流部会			